

新入試制度保護者説明会（補助資料）

I 第一次募集について

1 出願希望調査…1月中旬

- ・ 県内公立高等学校への入学を希望する中学3年生について、希望する高等学校ごとに第1希望生徒数を調査し、その結果を公表します。
- ・ 出願希望できる高等学校は1人1校とし、課程及び学科・コースについても一つに限ります。
- ・ 出願希望調査から出願時に志願先高等学校を変更することは可能です。

2 出願…2月中旬

- ・ 出願希望できる高等学校は1人1校とし、課程及び学科・コースについても一つに限ります。
- ・ 複数の学科・コースを併置し、第2志望を認めている高等学校を志願する場合、受験生は当該校の他の学科・コースを第2志望とすることができます。（「求める生徒像・選抜方法等」で公表）

3 選抜順序（「求める生徒像・選抜方法等」で公表）

共通選抜を先に行う場合	共通選抜 → 特色選抜
特色選抜を先に行う場合	特色選抜 → 共通選抜

例【共通選抜 → 特色選抜】
共通選抜の募集人数分の合否判定を行った後、合格圏内に入らなかった受験生を対象に、特色選抜の方法で合否を判定します。

4 各選抜における募集割合（「求める生徒像・選抜方法等」で公表）

(1) 共通選抜 50%～90%（5%区切りで設定）

- ※ 体育及び美術に関する学科並びに定時制課程は10%～90%
- ※ 併設型中高一貫教育を実施する仙台二華高校及び古川黎明高校は、当該併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数に対して割合を設定します。

(2) 特色選抜 10%～50%（5%区切りで設定）

- ※ 体育及び美術に関する学科並びに定時制課程は10%～90%
- ※ 連携型中高一貫教育を実施する志津川高等学校は、別に定めます。
- ※ 併設型中高一貫教育を実施する仙台二華高校及び古川黎明高校は、当該併設中学校からの入学予定者105名を除いた人数に対して割合を設定します。

5 面接、実技、作文…各高等学校が必要に応じて実施（「求める生徒像・選抜方法等」で公表）

【実施内容等】

面接	イ 実施形態…個人面接，集団面接 ロ 面接では，口頭試問（面接官からの基礎知識等を問う質問について，口頭で答えるもの）や，英語による面接が実施される場合があります。
実技	体育実技，美術実技
作文	実施形態…作文，小論文（「文章読取型，資料読取型，情報読取型」）

6 特色選抜における換算率について（「求める生徒像・選抜方法等」で公表）

【換算率の設定値】0.25倍～2.0倍（0.25刻み）の8段階

0.25, 0.5, 0.75, 1.0, 1.25, 1.5, 1.75, 2.0
--

例【2～3学年の国，数，社，英，理を換算率2.0倍とした場合】→調査書の満点は245点

	国語	数学	社会	英語	理科	音楽	美術	保体	技家	
1年	5	5	5	5	5	10	10	10	10	
2年	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
3年	10	10	10	10	10	10	10	10	10	合計
小計	25	25	25	25	25	30	30	30	30	245

学力検査のある5教科

学力検査のない4教科

※2～3年の国，社，数，英，理の評定を2.0倍し，学力検査のある5教科はそのまま合計し，学力検査のない4教科は2倍して合計する。

求める生徒像・選抜方法等(例)

学校名	けやき高等学校	課程	全日制	学科	普通科	募集定員	200人
求める生徒像							
<p>本校は、多様な進路希望を持った生徒の自己実現を可能にする学校です。基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させて学力の伸長を図るとともに、特別活動等への積極的な参加を促すことによりバランスのとれた生徒の育成に努めています。</p> <p>また、保護者、地域社会から支持され信頼される開かれた学校です。</p> <p>豊かな人間性とたくましさを持ち、自主的・自律的・意欲的に生き生きと活動する、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校で学ぼうとする理由が明確で、自主・自律の精神で、学校生活に意欲的に臨む生徒 2 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力できる生徒 3 進路実現に向かって継続的に努力し、積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒 4 何事にも真剣に取り組む、日々の授業を大事にする生徒 5 部活動、校外でのスポーツ活動で優れた能力を有し、入学後も継続して活動する意欲のある生徒 <p>特に、特色選抜においては、上記4及び5のいずれかに当てはまる生徒を重視します。</p>							
第一次募集（選抜方法等）							
選抜順序	共通選抜			➡	特色選抜		面接・実技・作文
共通選抜（募集定員の70% 140人）							
学力検査・調査書	5:5	第2志望とすることが できる学科	商業科		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、2日目に実施する。		
国語、社会、数学、理科、英語の5教科の学力検査(500点満点)の結果及び調査書(195点満点)を選抜資料の基本とする。 学力検査点と調査書点の満点を原点とした相関図表を用いて選抜する。このとき、学力検査点と調査書点の比重を5対5とし、その両方の満点により近い者を上位とする。 上位の者から審査し、選抜する。							
特色選抜（募集定員の30% 60人）							
I 配点 1 調査書(教科の評定) 390点 <u>3年間の各教科の評定を各2.0倍とする。</u> 2 学力検査 375点 <u>5教科の得点を各0.75倍とする。</u> 3 面接 200点 合計965点 II 選抜方法 ・ 審査対象は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、 <u>特色選抜の募集人数の120%の範囲に含まれる者とする。</u> ・ 選抜は、学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。							
第二次募集（選抜方法等）							
I 配点 1 調査書(教科の評定) 225点 2 学力検査 300点 3 面接 200点 合計725点 II 選抜方法 上記Iの資料を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、本校の求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 1人10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ			